

海況情報【内湾湾口観測結果】

愛知県水産試験場漁業生産研究所

令和6年1月16日

【観測結果（調査日：1月10、12日）】

1月10日に渥美外海、12日に伊勢湾の観測を実施しました。

【水平分布（調査点：P3～A10）】

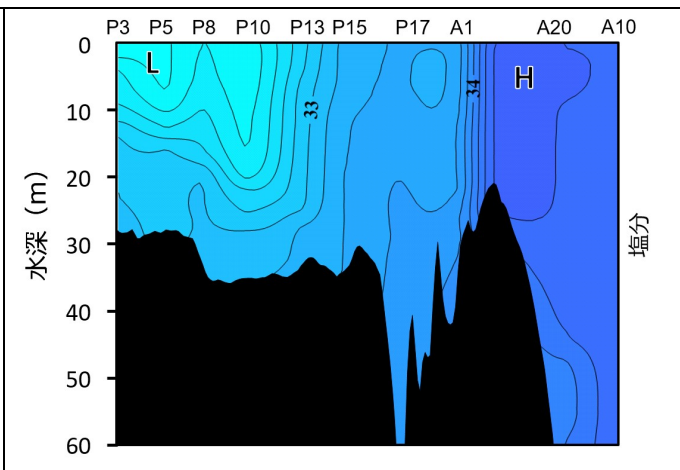
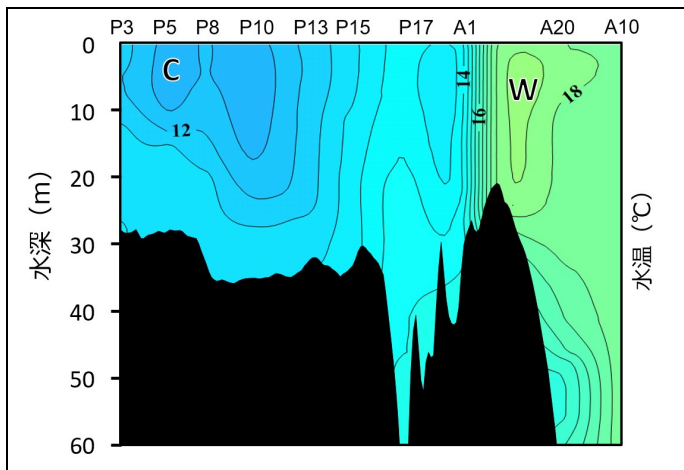
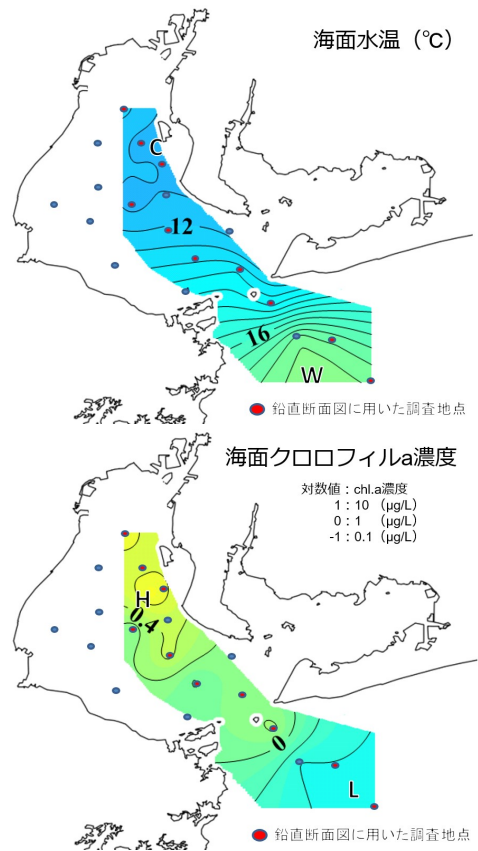
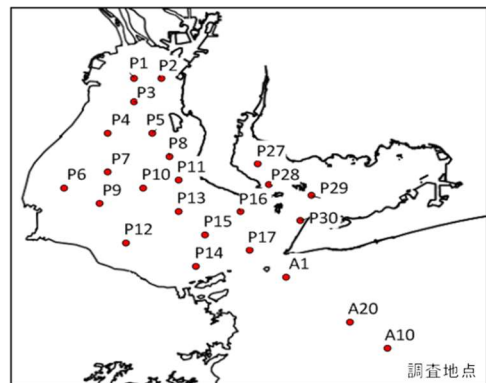
伊勢湾の表層水温は気温の低下により低くなっています。一方、外海の表層水温は黒潮からの暖水波及の影響で高くなっています。

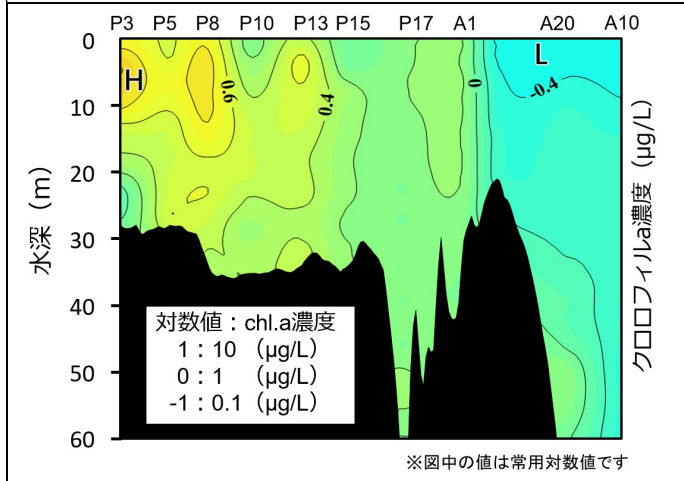
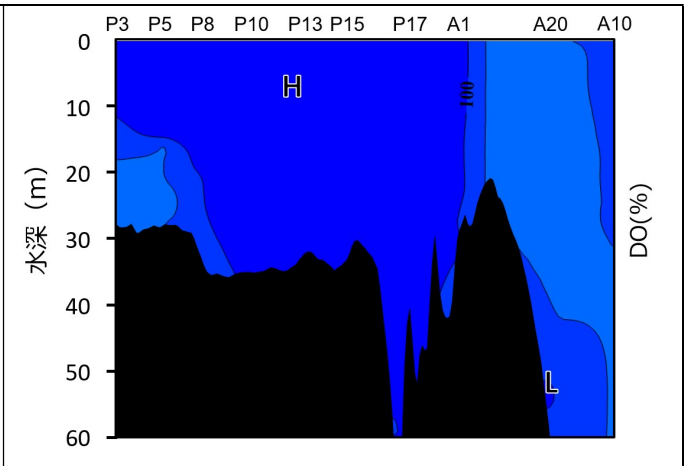
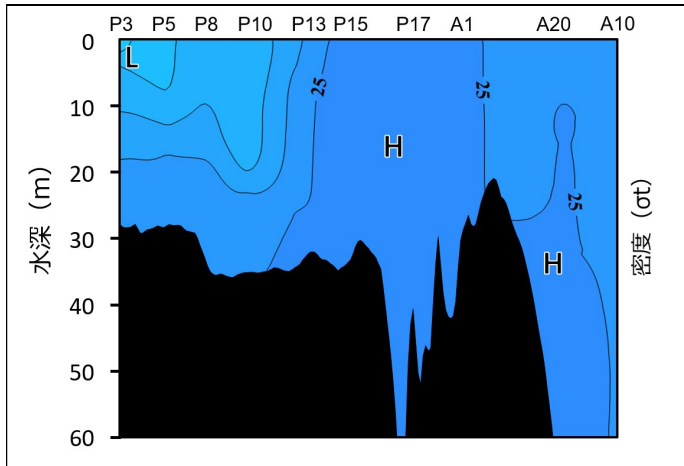
表層のクロロフィル a 濃度は、外海では黒潮系暖水の影響が大きいため著しく低くなっています。内湾では河川水の影響の大きい湾奥にピークを持ち、外海と比較して全体的に高くなっています。

【鉛直分布（調査点：P3～A10）】

伊勢湾では、気温の低下に伴って鉛直混合が盛んになり、表層から底層までの水温差が小さくなっています。一方、外海では黒潮の影響で、高温かつ高塩分の水塊が分布しています。また、外海の底層には海底に沿う形で、温度の低い水塊が湧昇しています。

クロロフィル a 濃度は、外海では湧昇のみられる底層を除いて全体的に低くなっています。伊勢湾では湾奥から湾中央にかけて最も高いピークが分布し、全体的に外海と比較して高くなっています。





※図中の値は常用対数值です